

東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会  
輸送連絡調整会議（第7回）の概要について

1 これまでの情報提供

- 平成29年6月27日  
輸送計画V1（バージョン1）の策定について
- 平成30年2月9日  
輸送に関わる取組状況について
- 平成30年5月11日  
輸送に係る検討状況について
- 平成30年11月30日  
輸送連絡調整会議（第6回）の概要について
- 平成31年3月4日  
交通マネジメント推進に向けた2019年夏の試行について

2 輸送連絡調整会議（第7回・平成31年3月27日開催）の概要

（1）大会に関する情報 ※「資料番号」…輸送連絡調整会議（第7回）配布物の整理番号

- 東京2020テストイベント **資料2-1** **参考資料2**
  - ・競技運営や大会運営の能力を高めるため、大会本番前に行われるテストイベント
  - ・テストイベント予定数：56競技
- 競技大会期間中の東京圏における鉄道運行（概要） **資料2-2**
  - ・深夜時間帯の列車運行
    - 〔 運行目的：列車の混雑や深夜時間帯における競技会場からの帰宅に対応
    - 〔 運行時間：・山手線、東京メトロ、都営地下鉄…概ね2時過ぎまでの運行を検討
    - ・東急電鉄、京王電鉄など…概ね1時台～2時頃までの運行を検討

（2）交通マネジメントの検討状況 **資料3**

- ・目標とする交通容量：首都高速道路の交通量を平日の15%程度（休日並み）まで削減
- ・これまでの対策：物流などの業界団体に交通量発生抑制の協力依頼（継続中）
- ・追加対策（検討中）：首都高速道路の流動確保策（例）
  - 〔 ・混雑している区間、時間帯を通過する車両への課金
  - ・車両のナンバーによる通行規制など

（3）今夏の試行の取組 **資料3-2**

- ・取組の目的：交通量削減への呼び掛け、試行の結果を踏まえた対応強化
- ・取組期間：2019年7月22日（月）～9月6日（金）
- ・取組内容：交通混雑緩和に向けた広報活動、企業等に対する交通量削減の依頼
- ・取組の例：国際試合、テストマッチ等における大会本番の運営確認など

(4) 大会期間中の競技会場周辺における交通対策 (案) 資料4

○広域対策

- ・幹線道路を通行する車両への迂回協力 … 横断幕や交通情報板による迂回情報の発信

○会場周辺対策

- ・会場直近を通り抜ける車両への迂回協力 … 迂回看板の設置、交通誘導員の配置

○会場直近対策

- ・会場周囲の道路を通行する車両への対策 … 車両通行禁止など交通規制の実施

(5) 輸送運営計画V2 (案) 資料5

輸送運営計画は、大会関係者や観客、スタッフ等を安全・円滑・迅速に運ぶ輸送と都市活動の安定を両立させるため、2017年6月にV1が策定された。今回示されたV2 (案) は、競技スケジュール、競技会場、練習会場等などをもとに交通マネジメントの検討が進められ、V1の進化版として計画の構成案が示された。

輸送運営計画V2は、今後、各機関の意見を聴きながら取りまとめていくこととされている。

(6) 今後の検討スケジュール 資料6

2019年4月～6月	輸送連絡調整会議 (第8回) 開催
7月以降～	交通マネジメントの試行、評価・分析、改善策の検討
2020年1月～2月	輸送運営計画V2の策定、IOC承認

以 上